

いじめられた児童・いじめた児童に見られるサイン

1 いじめられた児童のサイン

いじめられた児童は自分から言い出せないことが多い。複数の教職員が、複数の場面で生徒を観察し、小さなサインを見逃さないことを大切にする。

場 面	サ イ ン
登校時 朝の会	遅刻・欠席が増える。その理由を明確に言わない。 教職員と視線が合わず、うつむいている。 体調不良を訴える。 提出物を忘れて、期限に遅れたりする。 担任が教室に入室後、遅れて入室してくる。
授業中	保健室・トイレに行くようになる。 教材等の忘れ物が目立つ。 机周りが散乱している。 活動中に、意味無く笑われることがある。 教科書・ノートに汚れがある。 教職員や児童の発言などに対して、突然個人名が出される。 発言中に、他の児童から否定的な意見や態度を受ける。
休み時間等	給食にいたづらをされる。 給食時の座席が他の児童から離れている。 給食や清掃前に、机が取り残されていることがある。 ふざけ合っているが表情がさえない。 衣服の汚れ等がある。 座席の周辺で、鬼ごっこをしている児童がよくいる。 他の児童が持ち物に触れたがらない。
放課後等	慌てて下校する。または、用もないのに学校に残っている。 持ち物がなくなったり、持ち物にいたづらされたりする。

2 いじめた児童のサイン

いじめた児童がいることに気が付いたら、積極的に児童の中に入り、コミュニケーションを増やし、状況を把握する。

サ イ ン
教室等で仲間同士で集まり、ひそひそ話をしている。 ある児童にだけ、周囲が異常に気を遣っている。 教職員が近づくと、不自然に分散したりする。 自己中心的な行動が目立ち、集団の中心的な存在の児童がいる。

